

令和6年度イベント計画 振り返り 宙

令和 7 年 4 月 1 日

普段の活動を活かしながら様々な経験を重ねる。

活動目標 集団行動を通して外部の方と関わりをもつ。

地域の方々や環境と触れ合ったり、季節を感じたりする。

天候や受け入れ施設の都合等により、イベント内容を変更する場合があります。

5領域:「健:健康・生活」「運:運動・感覚」「認:認知・行動」「言:言語・コミュニケーション」「人:人間関係・社会性」

月	イベント内容	ねらい	まとめ
4月	外出 魚津水族館	水に住む生き物に愛着をもつ(健)	展示パネルの名前や説明を職員が読み上げることで、魚の名前を復唱したり覚えたりすることができた。順路に沿って一つ一つの水槽をゆっくりと見学するためには1時間以上時間を要した。
5月	乗り物 富岩運河遊覧船	乗船時間まで待つという経験をする(認) 遊覧船からの景色や乗車を楽しむ(人)	一般客と一緒に乗船した。乗船が楽しみになるような声かけをしたり、乗船口周辺を歩くなど誘導したりしながら待つことができた。折り返し地点で窓側と通路側の席を交替し景色を楽しめるようにした。
5月 (振替休日)	合同外出 石川動物園	園内を歩き体力をつける(運) 遠方への移動になれる(認)	気温が高かったので日陰でこまめに水分補給を行い熱中症を防いだ。園内が広いため、歩くペースやルートに配慮しながら少人数ずつで歩いた。日頃の散歩などで長距離を歩く練習が必要であった。
7月	収穫 野菜(きときとファーム)	食への興味をもつ(健) 収穫の喜びを感じる(人)	事前に収穫する野菜を写真を用いて伝えた。大きいものや赤く実ったものなど、思い思いの選び方で収穫した。振り返りで野菜を見せ合ったり、食べ方を話し合ったりすることで食への興味が高まった。
夏 休 み	1 体験 七夕祭り	高岡市の祭りの参加し地域の方々と触れ合ったりする(認)	事前に短冊を書き、高岡駅前の笹の葉に短冊を飾り付けた。笹の葉には地域の小学校や保育園の短冊が飾ってあり、高岡市の季節の行事に参加することができた。
	2 収穫 ぶどう狩り(音川観光ぶどう園)	ぶどうを収穫する体験を通じ、食への興味、関心をもつ(健)	農家の方から収穫方法を聞き、好きなぶどうを自分で選んで収穫した。収穫したぶどうを、その日のおやつとして提供し、自分で収穫した果物を味わう体験ができた。
	3 製作 染物(金沢創作の森)	普段できない製作体験をする(認)	作業工程を具体的に把握できていなかったので事前に手順やサポートしてもらえる範囲を把握しておく必要があった。手袋やエプロンをつけての活動だったので、事前の練習等が必要であった。
	4 乗り物 内川遊覧船	景色を眺めたり遊覧船の乗車を楽しんだりする(認)	船内の席と甲板の席を数名ずつ分けて誘導することで、様々な景色を楽しんだり、海や船が進む様子を身近に感じたりすることができた。乗船についての感想を言葉で伝え合うなど乗船を楽しんでいた。
	5 体験 呉羽青少年自然の家	自然の中の施設で木や木の実を使ったクラフトをする(認)	様々な形、大きさの木の実や木に触ることができた。木の実は小さく転がりやすかったので、入れ物等を準備する必要があった。数を数えたり材料を組み合わせたりする体験ができた。
9月	体験 ジャム作り(カフェ風楽里)	普段できない製作体験をする(認) 色々な調理器具を使う(健)	火を使う体験であったが職員の配置や座席に配慮して怪我なく体験ができた。あたま、計量カップ、スプーンなど、事業所で使ったことのある道具を使用したので抵抗なく調理器具を使うことができた。
10月	体験 ウォーキング (呉羽青少年自然の家)	昆虫や植物、チェックポイントを発見しながら自然の中を歩き、体力をつける(認)	雨天のため室内の活動であったが、チェックポイントを探すという目的をもって楽しみながら館内をまわった。階段の上り下りが多くて、最後まで歩くことができた。
10月 (振替休日)	合同体験 バーベキュー	調理体験をする(健) みんなで楽しく会食をする(言)	食材や焼く様子を見せたり、調理中に食材の変化などを伝えたりすることで、「やってみたい」という食や調理への関心、意欲が向上した。利用者同士で食事の感想を伝え合う様子も見られた。
11月	公共交通機関 路線バス	乗り物に親しんだり、身近な社会を知ったりする(人)	大雨予報のため降車するバス停を変更し、事前に候補に挙げていたルートを選んだ。事前にバスの乗り方を模型を用いてルールを伝え、並んで待つことができた。
12月	製作 石鹼(アロマベースミラコ)	石鹼のもとをこねたり形成したりし自由に表現をする(認)	事前に粘土遊びで粘土をこねる、形成する動作を練習したため、練習通り活動を進めることができた。粉が爪に入ってしまうので、事前に爪切りをお願いする必要があった。
1月	制作 螺鈿細工(二事業所)	細かい材料を使った製作をする(運)	事前に折り紙を使って製作練習をしたり、完成品を見せたりすることでイメージを膨らませて活動することができた。材料が細かく、扱いが難しかったが集中して取り組めていた。
2月	制作 ポーセラーツ	柄を選んだり貼る場所を決めたりする(認) 道具を使って細かい作業をする(運)	柄のシートを机に並べて見せたり、選択肢を数種類に絞って見せたりすることで数十種類の柄から1つの柄を選ぶことができた。手本を見せたり一緒に道具を持ったりして完成させることができた。
3月	公共交通機関 ポートラム	市外の路面電車に乗って知らない街を散策する(認) マナーを守って乗車する(認)	電車の模型を使って乗降口、順番に乗降すること、静かにすることなどを伝えることでマナーを守って安全に乗車することができた。街中では横断や歩道の狭い道があったが普段の散歩等での列いで歩く練習を活かすことができた。